



年頭のごあいさつ



三春町長



坂本 浩之

新年おめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、令和8年の新春を晴れやかな気持ちでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は合併70周年の記念すべき年でした。一年を通じて記念事業を開催しながら町を挙げてお祝いをし、先人の功績をたたえて三春町のさらなる発展に全力を尽くすという誓いを新たにいたしました。

また、春の滝桜観光シーズンにおいては、12万8千人以上の観光客をお迎えし、町の魅力を再確認することができました。町の事業においては、岩江こども園の開園により、子どもたちにとって新しい学びの場が整いました。こども園は、未来を担う子どもたちが健やかに育つための基盤となる施設であり、子どもたちの健やかな成長を町全体で支えてまいります。さら

に、「アウトドアヴィレッジ三春」や「さくら湖キャンプサイト」をオープンし、三春ダム周辺の美しい自然環境を活かしたアウトドアの魅力が広がり、町の経済や地域活性化に大きく貢献していくものと考えています。

さて、本年は、令和7年度からスタートした「第8次長期計画」に基づき、「いつまでも」ゆかしい「まち三春」を目指しながら、激甚化する自然災害への備え、子育て支援等若い世代の支援、教育環境の充実、高齢者の生活支援や地域コミュニティの維持などの様々な課題に対応するため、持続可能なまちづくりに資する施策に取り組んでまいります。

人口減少や時代の変化が進む中、町民の皆様とともに、これからまちづくりの方向性を共有し、創意工夫による協働の取組みを進めていくことが、今後ますます重要であると認識しております。町民、議会と町が一体となり、希望あるまちづくりを進められるよう日々努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が三春町と町民の皆様にとって明るく希望に満ちた一年となり、災害のない平穏な日々が続きますことを祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

より激甚化・複合化・多様化が進み、これまで以上に「備える力」が求められる時代となりました。私たち消防団も、日頃からの訓練や地域に根ざした予防活動を通じて、被害を最小限に抑える減災の取組みを一層進めてまいります。自らの地域を自ら守るために、消防団員の存在が不可欠です。地域の安全を守るため、より多くの皆様に消防団への入団をご検討いただけ、私たちと共に活動していただけることを心よりお願い申し上げます。



村上 輝男

三春町消防団団長

